

説教ワポイント

世から選び出した

ヨハネ一五・一六〜一九

エゼキエル三六・二六〜二八

選挙年齢が十八歳になりますが、自分がその年の頃、世の中のことを正しく選べたかというところもとない。何しろレストランのメニューさえいっつも決められなかった。今日は補選投票日ですが、今回のごたごたに選ぶことはつくづく難しいと感じます。海の向う、米国は大統領選たけなわでも問題の多い候補者のおかげで皆ひやひや。選ぶむずかしさをあちらも経験しているようです。

大人になれば知識も経験も分別もできて、社会のこと自分のことを正しく選べるようになる。何となく思っている。でも、自分を振り返るとむしろ、なんでこんなに選んでは失敗ばかり繰り返すのだろうか…。だから、今日与えられた聖書を読

んで目が開かれました。

「あなたがたがわたしを選んだのではない。わたしがあなたがたを選んだ」(二五・一六)。

自分は選ぶことができる、自分の選択は正しいと思うところにすでに、ずれが生じていたのです。もつとも大切なものほど選ぶことができない、それが人生ではないか。

「もつとも大切なもの」とは、あなた自身。自分は何でこんなにうまくいかないのって思う時、注意してください。自分の価値観で自分を選ぼうとしていませんか。忘れていませんか、あなたが選んだ方を。あなたは私の目に尊い、あなたは素晴らしい！ わたしは命にかえて、あなたを選んだよって言うてくださる方を。

人生でいちばん大事なものはすでに選ばれているのです、この神さまによって。